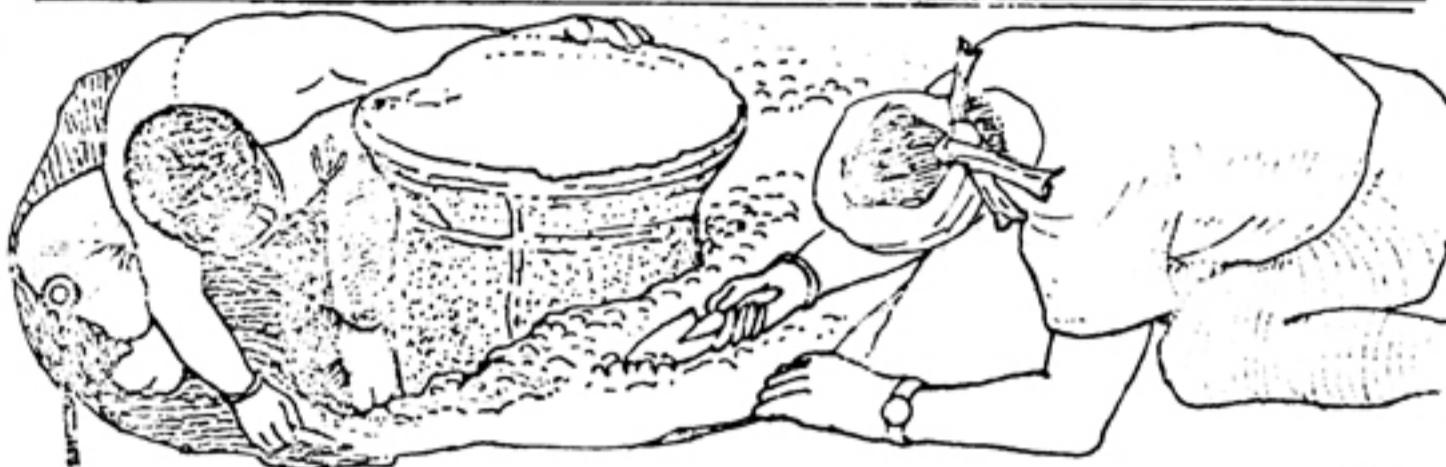


# はくびつかん

1976.11.1

平塚市博物館



久保

## 秋期特別展案内

## テーマ 発掘への招待 1

## —相模川流域の縄文時代—

○期間 11月5日～12月12日

市内岡崎上ノ入遺跡の発掘調査資料を中心として、相模川流域の縄文時代を展示します。

厳しい自然条件の中で生きた、原始の人々の生命力や、生活の知恵がどんなものであったか、展示で、当時の人々の生活の一端に迫つてみました。特別展に関連して次の行事が行なわれます。

## ○特別展講演会

11月21日(日) 午後1時～3時

講師 横口清之先生(国学院大学教授)

## テーマ 山野に食を求めて—縄文人の生活—

会場 1階講堂 入場自由

12月5日(日) 午後1時～2時30分

講師 日野一郎先生(平塚市文化財保護委員)

テーマ 相模川流域の発掘調査の現状と課題

会場 1階講堂 入場自由

## ○体験学習シリーズNO6

「土器を作ろう」縄文式土器を作ります。

日時 11月13・14日の2日間

午前10時～午後4時

場所 1階科学教室

参加申込み方法 11月7日まで往復ハガキか又は博物館受付で。先着30名でしめ切。なお参加費として、500円当日徴収いたします。

## ○スライド映写会

11月7日(日)・27日(日) 午後2時半

会場 1階講堂 入場自由

上ノ入遺跡の発掘を中心としたスライドを映写いたします。なお2階ビデオ休憩コーナでは、発掘作業中のビデオを上映いたします。

## ○特別展図録

1部300円 受付で発売

## ●●●古文書講読会について●●●●●

古文書講読会を始めて、半年が経ちました。「わかんないなあ」「読みなくともうやめ」と言っていた人達も、なんとか簡単なものは、読めるようになり次回が楽しみという所までできています。

また、新たに参加を希望される方も多い今日この頃ですが、今の所人數的な制約からお断わり続けています。来春、五月にはまた改めて受講者を募集する予定です。それまで少しお待ち下さい。

## ◆11月行事◆

7

## 自然に親しむ会

岡崎周辺で秋の草花、ムクドリの大群やロームを観察します。先着30名

27

## 星を見る会

「よいの明星(金星)を観察します。」

11月17日まで申し込んで下さい。

曇天。雨天の時は28日に行ないます。

## —12月行事—

**5** 講演会

「相模川流域の発掘調査の現状と課題」

1階講堂 午後1時より 入場自由

**4 11** 自然を調べる会

「野鳥観察入門」 普通に見られる野鳥の種類の見わけ方や観察のしかたを勉強する。

午前9時～午後3時で2日間

場所 博物館周辺、金目川周辺

申し込み 希望者は11月25日までに往復ハガキで博物館へ。多数の場合は抽選で20名。中学生以上

**19** 体験学習シリーズNO.7

「ゾウリを作ろう」 最近まで身近なはきものだつたゾウリを、ワラを使って自分の手で作つて見る。

### 自然観察会より

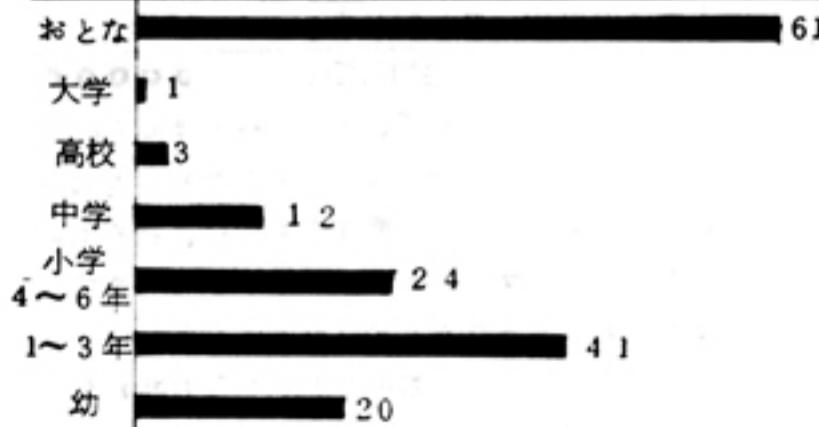
#### 中・高生の皆さん。観察会へどうぞ。

博物館では、毎月1度自然に親しむ会、調べる会などの「自然観察会」を開いています。今年は相模川河口で渡り鳥を観察したり、川原の石を調べたり、大山で秋の草花を見たり、高麗山でクモの観察をしたりしました。

毎月10～30名くらいの参加者がありますが、小学生の親子連れが一番多く参加されています。グラフで見てもわかるように、目立つのは、中学生、高校生、大学生の参加が少ないとです。「自然観察なんて子供のやることさ」と思っている

#### グラフ 自然観察会の参加者数

参加者数 51年5月～10月



科学教室 午前9時～午後3時

希望者は12月10日までに往復ハガキで博物館へ。多数の場合は抽選で20名。

**25** 星を見る会

木星を観察します。午後5時～7時 曇天。雨天の時は26日に行ないます。

26日も曇天。雨天の時は中止

申し込み 希望者は12月15日までに往復ハガキで博物館へ。多数の場合は抽選で30名。なお小学生以下は父兄同伴のこと。

### —展示替えのお知らせ—

1階展示室の「相模の村」のケース内を展示替えしました。前回のテーマ「検地」にかえて、新しく「年貢」を展示し、江戸時代の年貢について考えてみる。



方が多いのかもしれません。あるいは学校の勉強やクラブで忙しいのでしょうか。

ところで、観察会で一時に見たり調べたりしていることは、決して難しいことではありません。でも、身近なところにありながら、ほとんど誰もが見過ごしていることばかりです。例えば10月の観察会では、ジョロウグモの巣をゆっくり観察してみました。するとクモの網もいろいろな糸で作られていねことや、網に“いそろう”しているクモがいることなどもわかりました。

中・高生の皆さん、ぜひ一度観察会に来てください。きっと自然観察の楽しさを味わつて頂けると思います。

はくぶつかん VOL.1 NO.7

昭和51年11月1日 通巻7号

発行 平塚市博物館

〒254 平塚市浅間町12-41

TEL 0463-33-5111

印刷 平塚市総務部行政課文書係

©1976